

## 溶出試験

セロトニン作動性抗不安薬  
タンドスピロンクエン酸塩錠 10mg 「日医工」  
1錠中タンドスピロンクエン酸塩 10mg

### 溶出試験条件

装置	日本薬局方 溶出試験法 パドル法	液量	900mL	温度	37±0.5°C
----	------------------	----	-------	----	----------

### 溶出試験結果

回転数	試験液	判定
50rpm	pH1.2	標準製剤及び本品はともに15分以内に平均85%以上溶出した。
	pH5.0	標準製剤及び本品はともに15分以内に平均85%以上溶出した。
	pH6.8	標準製剤及び本品はともに15分以内に平均85%以上溶出した。
	水	標準製剤及び本品はともに15分以内に平均85%以上溶出した。
100rpm	pH1.2	標準製剤及び本品はともに15分以内に平均85%以上溶出した。

タンドスピロンクエン酸塩錠10mg「日医工」の溶出挙動を標準製剤(錠剤, 10mg)と比較した結果, 上記すべての試験液において「後発医薬品の生物学的同等性試験ガイドライン」の判定基準に適合した。

